

女性活躍推進計画

基本目標1 働く場における女性活躍の推進

(1) 働く場における女性活躍の推進

既に働いている女性だけでなく、今後、就労を希望するすべての女性が、自らの希望に沿った就業及び職業生活と家庭生活の両立を図ることができるよう、取組の推進を図ります。

取組のポイント

- 1 均等な機会と待遇の確保（再掲）
- 2 働きやすい職場環境づくり（再掲）
- 3 女性のエンパワーメントの促進（再掲）
- 4 就職・再就職への支援
- 5 女性の起業促進
- 6 ライフ&キャリア教育の充実（再掲）
- 7 多様な働き方の推進（再掲）
- 8 子育て・介護支援の充実（再掲）
- 9 男性の家事・育児・介護への参画の推進（再掲）
- 10 様々な分野における女性の活躍推進

ちょっと待って!

それって本当に「あたりまえ」?

「親が単身赴任中」というと、父親を想像する

男性は仕事をして家計を支えるべきだ

育児中の女性は重要な仕事を担当すべきではない

上記は「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」と言われるものの一例です。

「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」とは、過去の経験や見聞きした事柄から、誰もが潜在的に持っている思い込みや自分自身でも気がついていない性差に関する考え方や捉え方のことです。「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」自体は誰もが持っている可能性があるものです。しかし、それに気がつかずにいると、そこから生まれた言動が相手を傷つけたり、自分自身の可能性を狭めてしまったりすることがあります。一度、自分の考え方や言動を振り返ってみましょう。

基本目標3 あらゆる分野における男女共同参画の促進

(1) 政策や方針決定過程への女性の参画促進

政策・方針決定過程への女性の参画を促進するとともに、各機関において女性の登用が促進されるよう働きかけを行います。また、女性リーダーの育成や女性のエンパワーメント^{※5}につながる取組を実施します。

取組のポイント

- 1 男女の均等な登用・参画の推進
- 2 女性のエンパワーメントの促進

(2) 身近な地域での男女共同参画の推進

性別を問わず、様々な分野で地域活動に参画できるよう、地域における男女共同参画の推進を図るとともに、男女共同参画の視点に立った防災体制の整備に取り組みます。

取組のポイント

- 1 地域活動の場における男女共同参画の推進
- 2 防災分野における男女共同参画の推進

基本目標4 誰もが安心して暮らせる男女共同参画社会づくり

(1) 性差による困難を抱える人に対する取組の推進

性差に起因して困難を抱える人に対し、安心して暮らせる社会を形成するため、男女共同参画の視点を踏まえた適切な支援体制の整備を推進します。また、コロナ禍において、困難な状況に置かれている人に対する支援についても、関係機関と連携のもと、推進を図ります。

取組のポイント

- 1 あらゆる暴力への対策の推進
- 2 ハラスメント^{※6}対策の推進
- 3 生活上の困難を抱える人への支援
- 4 性的指向や性自認等を理由に困難を抱える人への支援



※5 エンパワーメント：

男女共同参画の分野では、女性が自らの意識と能力を高め、家庭や地域、職場等、社会のあらゆる分野で、政治的、経済的、社会的、文化的に力を持った主体的な存在となり、力を発揮し行動していくこと。

※6 ハラスメント：

様々な場面において、他者に対する発言・行動等が本人の意図には関係なく、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、不利益を与えたり、脅威を与えること。セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等、様々な種類がある。